

静肺コンプライアンス

- 肺の膨らみやすさの検査
- 肺の圧量曲線より求められる。食道バルーンを挿入して検査。
(食道バルーンは医師が挿入する。臨床検査技師単独×)
- 静肺コンプライアンスは、肺気腫で増加し、肺線維症で低下する。
- 加齢により上昇傾向



若年健常者
正常



肺気腫
コンプライアンス増加



肺線維症(間質性肺炎)
コンプライアンス低下